

事務事業 No./名 称	■サービス部門 健福-22 社会参加・生きがい対策事業 □支 援 部 門						
主管課	高齢者いきいき課	関連課					
分野名	健康福祉						
目標 (目標値)	高齢者の外出機会の増の支援等を図るため。						
人口等の データ	データ区分	24年度	23年度	22年度	備 考		
	人 口	177,224人	177,204人	177,161人	・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	世 帯 数	79,669世帯	79,217世帯	78,812世帯			
	事業の対象者数	63,092人	62,553人	61,843人			
運営資源 状 況	決算値(千円)	52,563	55,863	64,708			
	(国・県)	1,947	2,006	1,865			
	(負担金等)		0	0			
	(一般財源)	50,616	53,857	62,843			
	人員配置数	1.6	1.7	1.7			
	人件費(千円)	13,207	15,522	15,126			
	協 働 の パートナー	無	無	無			
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	65,770	71,385	79,834			
	市民1人当 りの経費(円)	371	403	451			
	対象者1人 当りの経費(円)	1,042	1,141	1,291			
ベンチマーク (県内外自治体 や民間団体と の比較値)	団体名⇒						
指 標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度(27年度)
高齢者割引乗車証等助成利用率	△	目標値	40%	45%	40%	37%	
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退		実績値	40%	35%	33%	33%	

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

小事業名	H24決算値	評価	適切＝○、要改善＝△(評価の視点を参照)	⇒	方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止									
社会参加・生きがい対策事業	35,568千円	①効率性	○	②妥当性	○	③有効性	○	④公平性	○	⇒	☐ A	☒ B	☐ C	☐ D	☐ E
	事業の概要	65歳以上の方が市内の公衆浴場を利用する場合に、入浴料の一部を助成する。 デイ銭湯事業やいきいきサークル事業を行い、高齢者の生きがいづくりを支援する。 老人クラブの活動を支援する。													
高齢者活動サービス事業	16,995千円	①効率性	○	②妥当性	○	③有効性	○	④公平性	○	⇒	☐ A	☒ B	☐ C	☐ D	☐ E
	事業の概要	75歳以上の方を対象に市内に路線があるバス会社、江ノ電鉄の乗車証等を購入する際に助成を行う。													
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	☐ A	☐ B	☐ C	☐ D	☐ E
	事業の概要														
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	☐ A	☐ B	☐ C	☐ D	☐ E
	事業の概要														
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	☐ A	☐ B	☐ C	☐ D	☐ E
	事業の概要														

事務事業の課題及び取組状況

H24年度の課題	高齢者割引乗車証等助成事業の対象商品であった湘南モノレールの回数券が平成22年度で廃止となり、代わりとなるものを望む声が多かった。		
課題解決のための取組	湘南モノレールと代替となり得る商品について意見交換を行ってきた結果、新たに企画する回数券を平成25年度からの助成対象とすることができた。	取組の結果	■解 決 □未解決
未解決の課題	事業内のサービスを受給できる年齢・給付額が異なることやサービスを利用できる地域に格差がある。		

中事業の評価と今後の方向性

中事業の評価と今後の方向性						
中事業の評価	適切○ 要改善△ (評価の視点を参照) 	①効率性	☐	今後の方向性	A: 充実・拡大 B: 現状継続C: 改善・見直しD: 統合縮小 E: 廃止・休止	※□事業完了
		②妥当性	☐		 B	課長等名
		③有効性	☐			高齢者いきいき課担当課長
		④公平性	☐			小宮 純

(2面) 個別事業の評価

(単位:千円)

小事業名	ザイムスコード	個別事業名	24年度予算	24年度決算値	評価⇒適切=○、要改善=△(1面の評価の視点を参照)			
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
社会参加・生きがい対策事業	主な個別事業	889 高齢者入浴助成事業委託料	15,000	15,000	○	○	○	○
		889 デイ銭湯事業委託	8,700	8,700	○	○	○	○
		889 いきいきサークル事業委託	4,380	4,380	○	○	○	○
		889 老人クラブ運営費補助金	5,165	4,794	○	○	○	○
		889 老人クラブ連合会補助金	1,620	1,620	○	○	○	○
高齢者活動サービス事業	主な個別事業	1008 高齢者割引乗車証等購入費補助金	19,362	16,632	○	○	○	○
	主な個別事業							
	主な個別事業							
	主な個別事業							
	主な個別事業							